



SECURITY CONTEST (SECCON) 2015 決勝大会

サイバー攻撃やマルウェア感染など、情報セキュリティを脅かす事件・事象が近年相次いで発生しており、日々悪質化するこれらの攻撃を防御するためには、優秀な情報セキュリティ技術者の育成とスキルの高度化が不可欠となっています。

このような背景を受け、2012年に日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) 内にセキュリティコンテスト実行委員会が設立されました。ICTに関わるすべての人材への情報セキュリティの考え方や知見を広めることでセキュリティ予備人材の裾野を広げ、さらにその中から世界に通用するセキュリティ人材を輩出し、日本の情報セキュリティレベルを世界トップレベルに引き上げることを目標として、セキュリティ技術を競うコンテスト「SECCON」を継続して実施しています。

今年度はオンラインを含む6回の地方予選大会と5つの連携大会を経て、本年1月30日(土)・31日(日)にSECCON 2015を締めくくる決勝大会が開催されました。初日は学生限定の「intercollege決勝大会(学生大会)」、2日目は世界の強豪チームが出場する「international決勝大会(国際大会)」の2回に分けて実施し、「international決勝大会(国際大会)」には、日本から8チームの他、海外から米国・韓国・台湾・ロシア・ルーマニア・ベトナム・タイの計10チームが参戦する世界レベルのハッキング対決が繰り広げられました。

「SECCON 2015 決勝大会」開催概要

日 時： 2016年1月30日(土) 11:30~17:00 「intercollege決勝大会(学生大会)」
2016年1月31日(日) 10:00~16:30 「international決勝大会(国際大会)」
会 場： 東京電機大学 東京千住キャンパス 1号館 1階 100周年ホール
主 催： SECCON実行委員会 (NPO日本ネットワークセキュリティ協会)
言 語： 英語・日本語

1月30日(土)の「intercollege決勝大会(学生大会)」には地方予選と連携大会を勝ち抜いた学生18チームが出場し、チームdodododoが優勝しました。31日(日)の「international決勝大会(国際大会)」では、65ヶ国、累計3,343人の中から各予選大会を勝ち進んだ18チームが一堂に集まり、その実力を競い合いました。優勝した韓国のチームCykorkinesisには、優勝特典として「DEF CON CTF 2016 finals」出場権が与えられました。

また、intercollege決勝大会(学生大会)で優勝したチームdodododoの4人のメンバーと、international決勝大会(国際大会)で健闘したTomoriNaoさん(チーム「TomoriNao」)に文部科学大臣賞が授与された他、international決勝大会(国際大会)に出場した日本チームのメンバー全員に経済産業大臣激励文が授与されました。

決勝大会の詳細結果は「SECURITY CONTEST 2015」ホームページで公開しています。

<http://2015.seccon.jp/result.html>



遠藤利明 東京オリンピック・パラリンピック大臣ご視察の様子



international 決勝大会の様子